

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月 31日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> 自身の知識不足や家族様とのコミュニケーション不足が原因のひとつだと思われるので、家族様とコミュニケーションし、情報を得たら職員同士で情報共有し、知識・理解を深める様にする。 業務の都合上一人の利用者にゆっくりと時間を取るのが難しいので、毎日不安が出る利用者には、「この言葉で安心した」と言う事例を増やして、その事例を活用しながら対応する。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		10	1		11人

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		11			11
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10	1		11
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		10	1		11
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		9	2		11

できている点
<ul style="list-style-type: none"> 部会、朝、夕食の申し送り等で情報共有できている 利用前に、利用者の情報をまとめた書面を職員間で確認している

できていない点
<ul style="list-style-type: none"> 利用前にケアプラン等を確認するなどの情報収集ができていない 家族とのコミュニケーション不足 情報が行き届かない時がある

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
<ul style="list-style-type: none"> 日々の業務に追われ、利用者を知るという作業を後回しにしている 家族とのコミュニケーションは送迎時になる為、ゆっくり話す時間がない

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	2022年 1月 31日
-----	-----------------

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

氏名	11人
----	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の個人的な考えで支援方法を変えてみたりすることがあるので、その支援した場合は他の職員にも申し送りや部会等で報告する事で、より統一した良い支援が出来ると思う。 ・ 利用者にとってどのような支援が良いか考え話し合う必要がある。
---------	--

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	1		11人

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		8	3		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	4		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7	4		11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	3		11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「～したい」気持ちになるべく添えるようにし、部会などで共有・話し合っている ・ 職員同士統一した支援を心掛けている ・ コミュニケーションをとり、意欲を持って生活して頂くようにサポートしている
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者1人1人の目標をしっかりと把握できていない ・ 業務に追われ対応しきれないときがある ・ 対応の統一できていない所がある
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケアプランを確認できていない ・ 業務優先になっていて、1人ひとりと深く関わっていない ・ 職員の理解不足
----------------------------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知った情報を部会で話す等、職員間で共有する。 ・ 利用者の気持ちが後回しになってしまっても、他の職員や、申し送り時に報告し支援に繋げる。
---------	---

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		10	1		11

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		2	7	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		10	1		11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		7	4		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？		9	2		11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		11			11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・ インカム導入で情報が直ぐ拡散できる ・ 体調の変化・気持ちをくみ取りその都度共有し対応につなげている
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活環境を把握しきれていなく、それに応じた対応ができていない ・ 「以前の暮らし方」10個以上の把握できていない ・ 在宅でのケアは必要最低限になっている
---------	---

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の情報を把握しきれていない ・ 現在の生活を重視していて、以前の暮らし方について、意識していなかった ・ 利用時の対応に重きを置いている
----------------------------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
部会等で地域資源にどのようなものがあるか勉強会をひらく。 ・コロナ禍で直接地域の方と交流する機会がなくても他の方法で交流する事が出来ないか部会等で意見を出し合う。

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		4	7		11

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		8	3		11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		6	5		11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		8	3		11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		3	7	1	11

できている点
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅でも安心して過ごせるように支援できている ・本人と地域との関係が切れないように支援している ・コミュニケーションを通して、近隣の方との関わり方や、家族との関係を知るように心掛けている

できていない点
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用されている利用者はあるが、使っておられない又はもっと活用できる利用者もおられる 部会等で地域資源等を取り上げていなかった 民生委員・地域資源の把握できていない

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）
<ul style="list-style-type: none"> ・業務の中で優先されていない ・管理者に任せきりになっている ・地域交流の場がコロナ化で、出来ない

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に小規模多機能の3つのサービスをきちんと家族様に理解して頂く様にする。既に利用されている方で理解して頂けていない家族様には、本人様、家族様共に話し合い理解して頂く様にする。
---------	--

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	5		11

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	2	8		11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	1		11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	8	1		11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	10			11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な支援ができている。1人1人をよく「観る」よう意識し、変化に気づけるようにしている ・それぞれの利用者の状態に応じた個別的な支援ができている ・利用者の日々の変化に対しても、その都度
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・3つのサービスが妥当に・適切に提供されているとは思わない ・地域の資源を十分に活用できていない
---------	---

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊が多すぎて必要とされている利用者に必要な利用ができていない ・地域資源について学ぶ時間・場所がない
----------------------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年1月31日

6. 連携・協働

氏名 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
コロナの為、地域イベント参加できなかったが感染対策を行い、作品応募等のイベントには提出する等参加できるように部会等で話し合う。

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	4	3	11

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		1	4	6	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	8	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	2	8	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	4	5	11

できている点
・コロナ禍で行事はなかったが、健康チャレンジ等に全員が参加し、取り組む事ができた

できていない点
・地域のイベント等に参加していない

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
・コロナ禍でイベントがない

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月 31日

7. 運営

氏名 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも、地域の意見を聞ける様にするにはどのようにすれば良いか部会で話し合う。 	

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5	5	1	11

◆今日の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?		5	6		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	1		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	6	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	8	2	11

できている点	
<ul style="list-style-type: none"> ・意見や苦情があれば迅速に職員間で報告・連絡し改善するよう努めている ・職員として自分の意見を述べることはできている 	

できていない点	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりはできていない ・地域の方からの意見が聞けていない ・地域との協働がない 	

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為地域との交流の機会がない ・地域との関係がうすい ・意見を聞く手立てを提案できていない 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年 1月 31日

8. 質を向上するための取組み

氏名 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
今年コロナの為、研修に行くのが難しくても、リモート等で学んだ人は、それを部会で共有する機会をつくる。

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	2	6	1	11

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	2	4	4	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	5	3	11
③	地域連絡会に参加していますか		1	1	9	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	3	1	11

できている点
・リスクマネジメント、職員間で話し合い行っている
・研修等へは参加できなかったが、動画を見る等介護技術・スキルアップを心掛けている
・資格取得の為実務者研修に参加した

できていない点
・研修に参加できていない
・地域連絡会に参加できていない

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
・コロナ禍の為

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<p>プライバシーを守ったり、拘束について気をつけているつもりでも出来ていない事があるので部会で話し合う必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 感情的になりそうになっても一呼吸おき考えてから声掛けをする。 スピーチロックにならないようどうしたらいいのか部会で勉強会を開く。
---------	--

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	1		11

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	6			11
②	虐待は行われていない	7	4			11
③	プライバシーが守られている	7	3	1		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	3	1	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	3	1		11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 拘束・虐待は行われていない 安全・安心に過ごせるように言葉使いや行動に気を付けている
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> プライバシーが守られていないときがある 「スピーチロック」をしてしまう事がある 成年後見人制度について、知識がなく活かしていない
---------	--

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)	<ul style="list-style-type: none"> 業務優先になってしまっている時がある 業務に追われ気持ちに余裕がない 制度についての勉強不足
----------------------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」2021 総括表

法人名	姫路医療生協	代表者	荻野 俊夫	法人・事業所の特徴	小規模多機能ホームの理念「一人ひとりに寄り添う 地域に寄り添う」 介護が必要になっても住み慣れた我が自宅や地域の中で家族や親しい人たちと共に、最後まで自分らしく過ごしていただけるように、当事業所は、利用者の思いや家族のニーズに合わせ、柔軟にサービスを組み在宅生活を支援いたします。
事業所名	小規模多機能ホーム香寺	管理者	大野 郁美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	1人	1人	人	1人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			常勤スタッフ全員で取り組めており、改善計画が具体的にたてられている。自己評価されている	
B. 事業所のしつらえ・環境	地域への情報発信の方法として、「香寺便り」を回覧する(2回/年)	コロナ禍で、運営推進会議開催頻度が少なくなり、地域へ情報発信「香寺便り」を回覧することは出来なかった	事業所の特徴や内容「香寺便り」を作り地域・香寺支部便りに回覧する事となった	香寺便りを使って、事業所の情報発信し特徴を伝えていき、地域の方との繋がりをつくる
C. 事業所と地域のかかわり	感染症対策を万全にし、地域ボランティア(レクリエーション等)を再開していく	コロナ禍で地域ボランティアの受け入れはできなかったが、地域の「短歌の会」を開催できた	感染症対策で事業所や地域の行事が中止になったが、学生ボランティアや地域ボランティアの話し合いができた	コロナ禍でも幅広い年齢層が参加できるボランティア・レクリエーション活動の発信をしていく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	民生委員や自治会、近隣の方との関わりを深め、利用者のインフォーマルサービスにつなげていく	コロナ禍で、近隣との関わりを深めることが出来なかった。民生委員・自治会長とは関わりを持つことができた	コロナ禍で事業所・近隣との関わりを深めることができず、インフォーマルサービスにつなげられなかった	コロナ禍でもできる限り地域の活動に参加し近隣の方との関わりを深めていき、つながりをつくっていく
E. 運営推進会議を活かした取組み			コロナ禍で運営推進会議も延期が続いたが、自治会長・民生委員・包括と意見交換ができた。地域の活動も知ることができた	運営推進会議では、他の職員も今後参加し地域の活動を知っていき、つながりを深めていく
F. 事業所の防災・災害対策	避難災害対策計画を職員と共有する。備蓄品の確認と補充	非常災害対策計画・備蓄品の確認を職員間共有することができた	職員間は非常災害時の想定した話し合いができています。地域の方にも、防災訓練に参加していただきたい	地域・近隣の方にも、防災訓練に参加して頂けるように発信していく